

公安委員会説明資料
令和8年2月18日
警務部会計課

令和8年度警察本部当初予算（案）概要について

第1 当初予算の状況

(単位：千円)

区分	7年度 当初予算	8年度当初予算			前年比
		当初	2月冒頭	計	
警察費	54,060,529	56,965,175	276,884	57,242,059	+ 3,181,530
人件費	43,258,386	46,018,302	0	46,018,302	+ 2,759,916
物件費	10,802,143	10,946,873	276,884	11,223,757	+ 421,614

※「7年度当初予算」には6年度2月補正冒頭分（121,941千円）を含む。

第2 主要事業の状況

1 警察活動経費

(1) 犯罪のない安全で安心な社会の実現

- ・ 街頭犯罪等抑止総合対策費 ————— 15,564 千円
- ・ サイバー犯罪対策費 ————— 24,668 千円

(2) 女性・子ども・高齢者・障害者等の安全の確保

- ・ 女性・子ども・高齢者を守る活動強化費 ——— 53,227 千円

(3) 交通安全対策の推進

- ・ 交通事故防止対策推進費 ————— 25,617 千円

2 警察施設経費

- ・ 十日町警察署建設（土地造成等～庁舎R10竣工予定） — 235,318 千円
- ・ 五 泉警察署建設（基本設計等～庁舎R12竣工予定） — 57,075 千円
- ・ 阿賀野警察署建設（用地取得等～庁舎R14竣工予定） — 182,725 千円
- ・ 運転免許センター空調設備改修〔2月冒頭〕 ——— 232,884 千円
- ・ 交通安全施設整備費 ————— 2,297,451 千円
- （信号灯器のLED化推進〔2月冒頭分含む〕 ——— 599,746 千円）
- （交通管制端末のデジタル化推進 ————— 612,432 千円）
- （原子力災害時における避難路整備 ————— 286,605 千円）

令和7年度退職警察職員表彰式の開催について

項目	内容																																
受章（賞） 予定者及び 表彰種別	<p>○ 表彰予定者 47 人（令和8年2月9日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>警察官</th> <th>一般職員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定年退職</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>60歳以後の普通退職</td> <td>42</td> <td>4</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>勸奨退職</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>43</td> <td>4</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 表彰種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>警察庁長官警察功績章</td> <td>警視正の退職者</td> </tr> <tr> <td>関東管区警察局長警察功績章</td> <td>所属長級の退職者</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">本部長警察功績章</td> <td>勤続30年以上の退職時警視又は警部（同相当職を含む。）</td> </tr> <tr> <td>勤続30年以上の退職時警部補（同相当職を含む。）で優良警察職員表彰を受賞したことがある者</td> </tr> <tr> <td>勤続30年以上の退職時巡査部長（同相当職を含む。）以下で優秀警察職員表彰を受賞したことがある者</td> </tr> <tr> <td>本部長賞詞</td> <td>勤続20年以上の上記区分以外の者</td> </tr> </tbody> </table>		警察官	一般職員	合計	定年退職	0	0	0	60歳以後の普通退職	42	4	46	勸奨退職	1	0	1	計	43	4	47		対象者	警察庁長官警察功績章	警視正の退職者	関東管区警察局長警察功績章	所属長級の退職者	本部長警察功績章	勤続30年以上の退職時警視又は警部（同相当職を含む。）	勤続30年以上の退職時警部補（同相当職を含む。）で優良警察職員表彰を受賞したことがある者	勤続30年以上の退職時巡査部長（同相当職を含む。）以下で優秀警察職員表彰を受賞したことがある者	本部長賞詞	勤続20年以上の上記区分以外の者
	警察官	一般職員	合計																														
定年退職	0	0	0																														
60歳以後の普通退職	42	4	46																														
勸奨退職	1	0	1																														
計	43	4	47																														
	対象者																																
警察庁長官警察功績章	警視正の退職者																																
関東管区警察局長警察功績章	所属長級の退職者																																
本部長警察功績章	勤続30年以上の退職時警視又は警部（同相当職を含む。）																																
	勤続30年以上の退職時警部補（同相当職を含む。）で優良警察職員表彰を受賞したことがある者																																
	勤続30年以上の退職時巡査部長（同相当職を含む。）以下で優秀警察職員表彰を受賞したことがある者																																
本部長賞詞	勤続20年以上の上記区分以外の者																																
表彰式	<p>○ 日時・場所 令和8年3月31日（火）午前10時30分から約1時間 新潟県自治会館 講堂（1階）</p> <p>○ 式次第</p> <table border="0"> <tr> <td>1 開式の辞</td> <td>6 公安委員会委員長祝辞</td> </tr> <tr> <td>2 国歌斉唱</td> <td>7 来賓祝辞（県知事、警友会連合会会長）</td> </tr> <tr> <td>3 表彰</td> <td>8 受章（賞）者代表謝辞</td> </tr> <tr> <td>4 知事表彰</td> <td>9 警察歌斉唱</td> </tr> <tr> <td>5 本部長式辞</td> <td>10 閉式の辞</td> </tr> </table> <p>○ 主催者側参列者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公安委員会委員長 ・ 本部長、各部長（情報通信部長を除く。）、警察学校長及び首席監察官 ・ 監察官室長、監察官 <p>○ 来賓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟県知事 ・ 警友会連合会会長 	1 開式の辞	6 公安委員会委員長祝辞	2 国歌斉唱	7 来賓祝辞（県知事、警友会連合会会長）	3 表彰	8 受章（賞）者代表謝辞	4 知事表彰	9 警察歌斉唱	5 本部長式辞	10 閉式の辞																						
1 開式の辞	6 公安委員会委員長祝辞																																
2 国歌斉唱	7 来賓祝辞（県知事、警友会連合会会長）																																
3 表彰	8 受章（賞）者代表謝辞																																
4 知事表彰	9 警察歌斉唱																																
5 本部長式辞	10 閉式の辞																																
その他	表彰式終了後、記念写真撮影を行い、その後、警察庁舎南口から正面玄関まで在庁職員による見送りを行う。																																

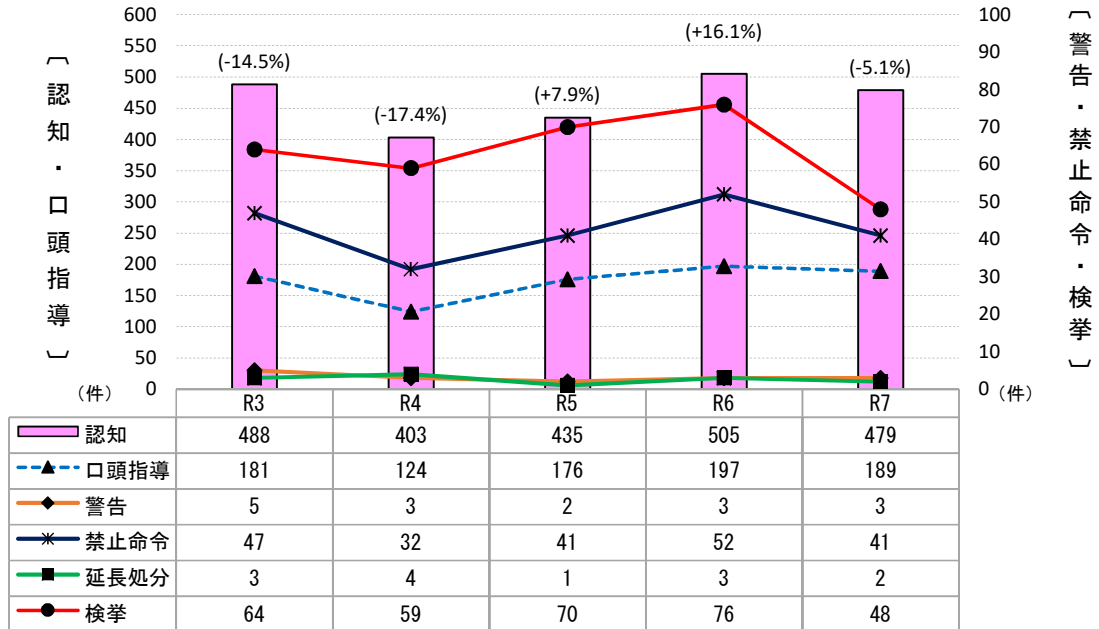
新潟県警察防犯アプリの運用開始について

導入の目的	地域における犯罪発生情報や具体的な防犯対策等の情報を、県民にタイムリーかつ分かりやすく発信して県民の自主的な防犯活動を促すことで、犯罪の未然防止を図るとともに地域の防犯力を向上させ、県民が安心して暮らせる安全な新潟県の実現を目的に導入するもの。				
名称	新潟県警察防犯アプリ「にいがたポリス」				
運用開始日	令和8年3月2日（月）から				
配信情報	<input type="radio"/> 犯罪情報 <input type="radio"/> 不審者情報 <input type="radio"/> 特殊詐欺等関連情報 <input type="radio"/> 交通事故発生情報 <input type="radio"/> クマ、動物情報 <input type="radio"/> 行方不明者情報 <input type="radio"/> その他（防犯情報、お知らせ情報）				
主な機能	<input type="radio"/> 地図情報機能 <input type="radio"/> お知らせ（プッシュ通知）機能 <input type="radio"/> 防犯便利機能（防犯ブザー機能、痴漢撃退機能、クマ鈴機能） <input type="radio"/> 防犯ボランティア活動促進機能 <input type="radio"/> 現在位置送信機能 <input type="radio"/> WEBマップ機能				
ダウンロード目標数	運用開始5年までに登録者数10万人を目標とする。				
	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
	50,000	65,000	80,000	90,000	100,000
その他	<input type="radio"/> 完成記念式典の開催（3月2日） <input type="radio"/> 各所属（警察署も含む）から配信可能 <input type="radio"/> 企業と連携したダウンロードの普及促進				

ストーカー・DV事案及び児童虐待事案対策の概況について(令和7年暫定値)

第1 ストーカー事案の概況

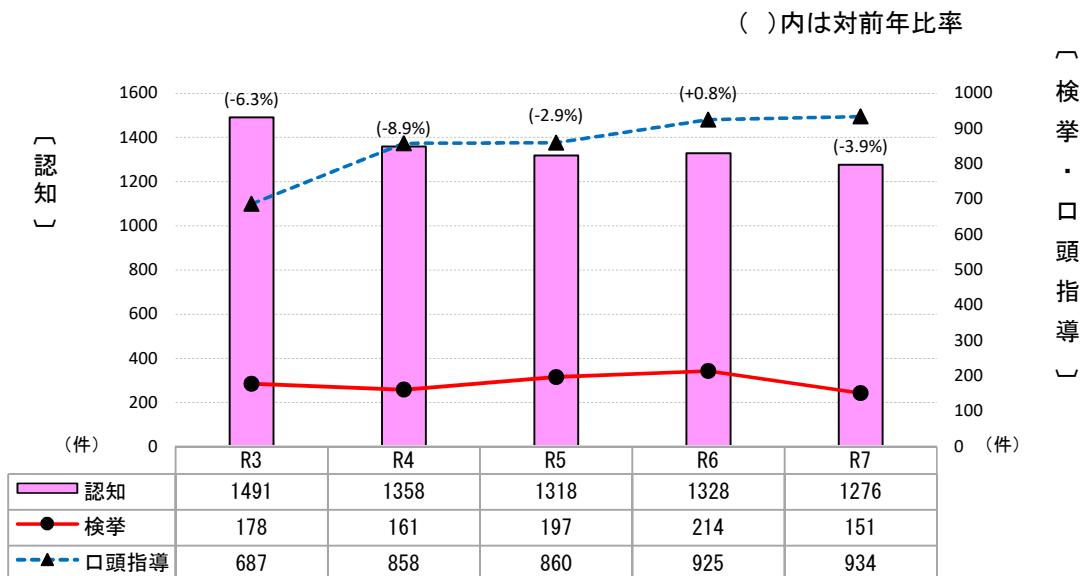
()内は対前年比率



【主な特徴】

- 被害者の性別は、女性が87.1%と大半を占めた。
被害者の年齢は、
20歳代が27.1%、30歳代が24.4%、40歳代が18.6%
であった。
- 加害者の性別は、男性が82.9%と大半を占めた。
加害者の年齢は、
40歳代が19.6%、50歳代が18.0%、30歳代が17.7%
であった。
- 被害者と加害者の関係は、
交際相手(元含む)が32.2%、知人等が11.1%、勤務先同僚等が
10.9%
であった。
- 行為の形態は、
つきまとい・待ち伏せ等が306件
無言電話・連続電話・メールが160件
面会・交際の要求が153件
であった。

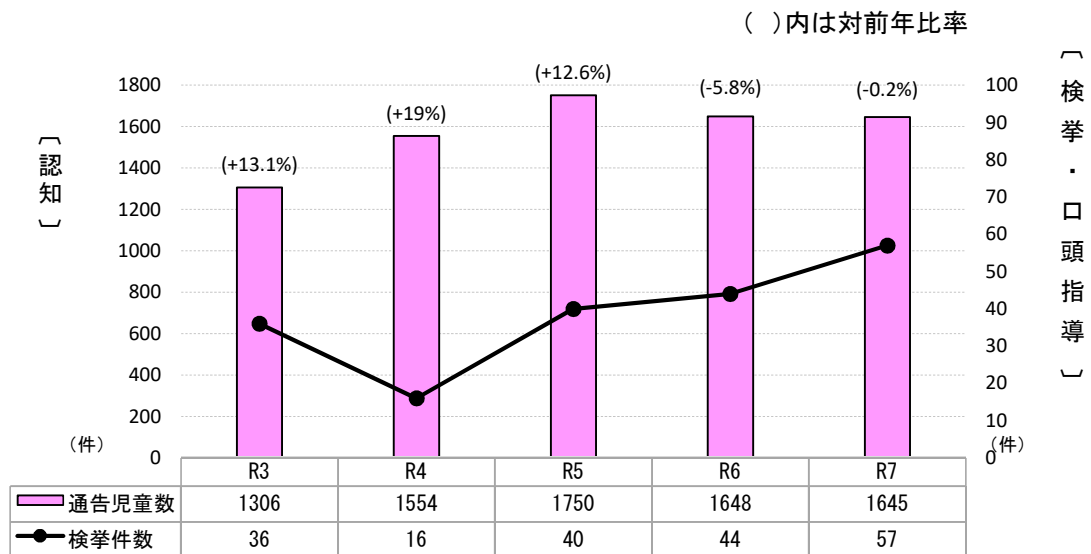
第2 DV事案の概況



【主な特徴】

- 被害者の性別は、女性が70.5%と大半を占めた。
被害者の年齢は、
30歳代が21.9%、40歳代が21.3%、50歳代が16.5%
であった。
- 加害者の性別は、男性が70.2%と大半を占めた。
加害者の年齢は、
40歳代が23.3%、30歳代が20.9%、70歳以上が17.5%
であった。
- 被害者と加害者の関係は、
夫婦が75.8%、同棲が14.3%、内縁関係が4.3%
であった。


第3 児童虐待事案の概況



【主な特徴】

- 通告児童数のうち、虐待の態様別では
 心理的虐待が997人と最も多く60.6%を占め、
 心理的虐待のうち「面前DV」が555人で55.6%
 を占めた。
 また、身柄付き通告を行った児童は、
 75人で、前年より14人減少
 した。
- 検挙件数のうち、虐待の態様別では
 身体的虐待による検挙が48件と最も多く、84.2%
 被害児童は62人で男児が27人、女児が35人
 であった。
 また、加害者は60人で、
 「父親等（実父、養・継父、内縁等）」が33人
 「母親等（実母、養・継母、内縁等）」が27人
 であった。
 検挙した罪種別では、
 傷害が25件と最も多く、次いで暴行の順
 となった。

「進学・進級時における少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化」
の推進について




概 要	<p>春休みから新学期にかけての時期は、生活環境の変化等に伴い、少年が飲酒、喫煙等の不良行為や万引き、薬物乱用等の非行に走ったり、福祉犯等の被害に遭うケースが多くなることが予想される。</p> <p>県警では、進学・進級時における少年非行及び少年の犯罪被害防止、有害環境の浄化に向けた広報啓発活動を推進する。</p>
<p>主な広報内容 (少年を取り巻く課題)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 闇バイト SNSを悪用して犯罪実行者を募集するという手口やその危険性について周知する。 2 SNS上の暴力動画拡散・児童性的加工画像悪用 SNS等における悪質な書き込みは犯罪になり得ることや、動画の拡散や助長行為をしないことなどを周知する。 また、生成AIを悪用した性的な画像加工やSNS等での拡散がトラブルや犯罪、人権侵害につながることを周知する。 3 オンラインカジノ オンラインカジノの違法性や賭博資金を得るために他の犯罪に手を染めるケースがあることを周知する。 4 オンラインゲーム等に起因する犯罪被害 オンラインゲームやSNSで知り合った者から実際に誘い出され、性犯罪や重要犯罪に巻き込まれる危険性があることを周知する。 5 不良行為、薬物乱用等 進学・進級の時期は、生活環境や友人関係の変化により、飲酒や喫煙等の不良行為のほか、万引きや薬物乱用等の非行に走りやすいことを周知し、注意喚起する。 
推 進 施 策	<ol style="list-style-type: none"> 1 新入学説明会等の機会を利用した広報・啓発 学校と連携し、非行防止教室や薬物乱用防止教室、新入学説明会等において、児童・生徒や保護者、教職員に対し広報・啓発を行う。 保護者に対しては、子どものインターネットの利用に関し、フィルタリングの活用や家庭内ルールづくり等のペアレンタルコントロール（保護者による管理）の必要性を啓発する。 2 SNSによる広報 X（エックス）やインスタグラム、YouTube等の県警公式アカウントを活用し、広い世代に広報する。 また、サイバーパトロールにより発見したSNS上の不適切な書き込みに対しては警告メッセージの送信を行う。 3 各種媒体を活用した広報 ラジオやデジタルサイネージ、電子メール等の様々な媒体を活用し、広く県民に広報する。 4 各種事業者等への要請 酒類・たばこ販売事業者に対する販売時の年齢確認や、カラオケ店等に対する深夜時間帯における少年の利用防止措置の徹底についての要請を行う。
そ の 他	報道機関からの取材要望は少年課で対応予定。

公安委員会説明資料

令和8年2月18日

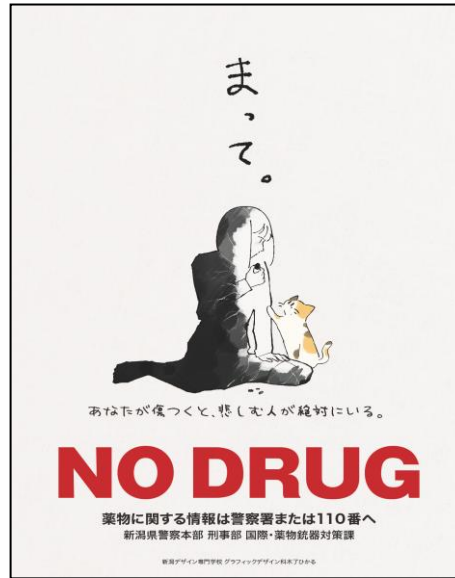
刑事部国際・薬物銃器対策課

令和8年度薬物乱用防止広報用ポスター及び同マンガ素材の選定について

選定経緯	<p>新潟市内の専門学校と協働し、「薬物乱用防止広報用デザイン・マンガコンクール」を実施し、来年度の広報用素材として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ポスター 4作品（警察選定3作品、県選定1作品） ・ マンガ 4作品（警察選定3作品、県選定1作品） <p>を選定したもの。</p>
選定機関	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟県（福祉保健部 感染症対策・薬務課） ・ 新潟県警察（刑事部国際・薬物銃器対策課、組織犯罪対策課） ・ 一般投票（イベント会場での無記名投票）
最優秀作品	<p>【デザイン部門最優秀作品】 【マンガ部門最優秀作品】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <div style="text-align: center;">   </div> </div> <p>※ 最優秀作品を含む全8作品は閲覧資料として添付</p>
選定作品の活用方策	<p>新潟県警察本部及び新潟県のホームページ及び公式「X」にて公開するほか、ポスター、チラシ等の広報用素材を作成して広報を実施する予定。</p>
参考事項	<p>本年2月16日（月）、県自治会館において、上記作品の制作者である</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟デザイン専門学校生 4名（ポスター制作） ・ 日本アニメ・マンガ専門学校生 4名（マンガ制作） <p>に対し、組織犯罪対策本部長の感謝状を贈呈。</p>

デザイン

最優秀作品



優秀作品



優秀作品



県選出優秀作品



マンガ

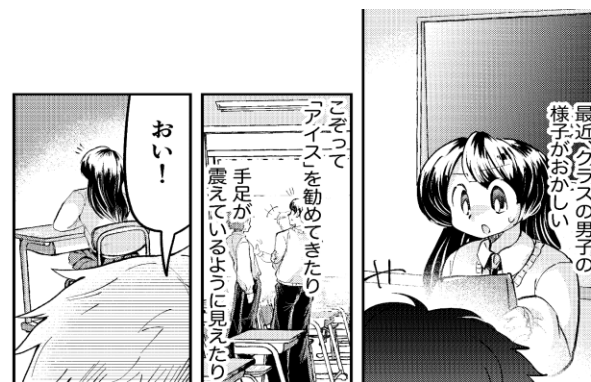
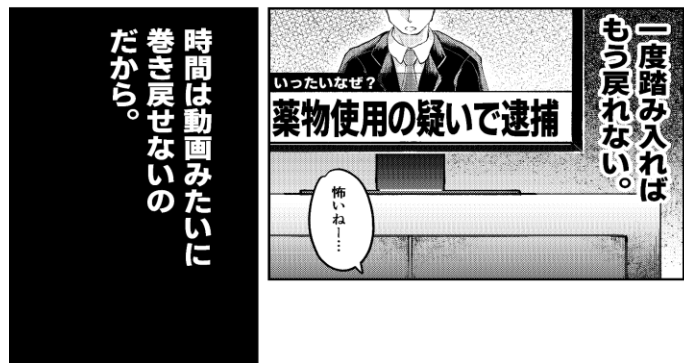
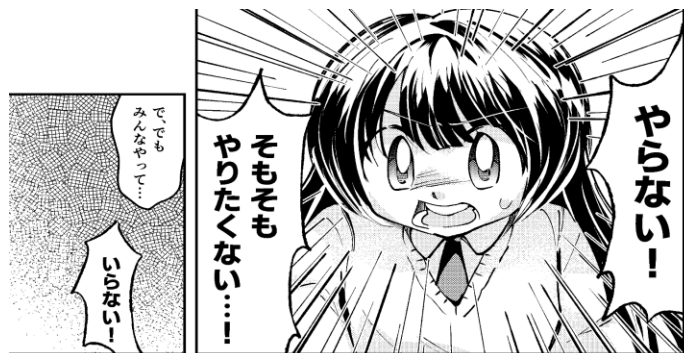
最優秀作品



マンガ 優秀作品



マンガ 優秀作品

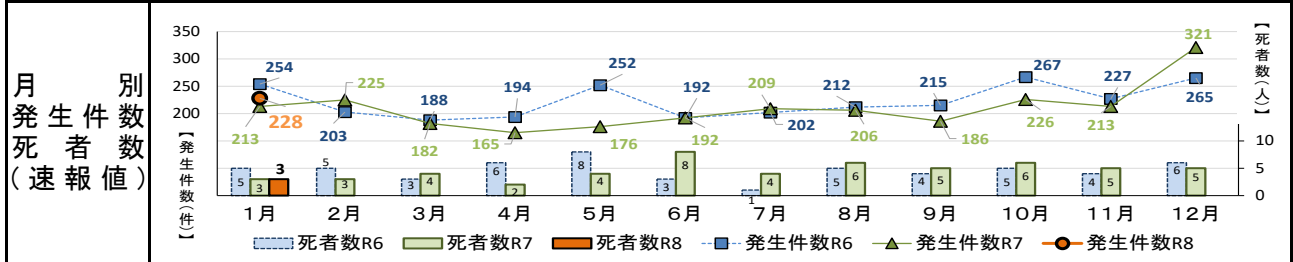
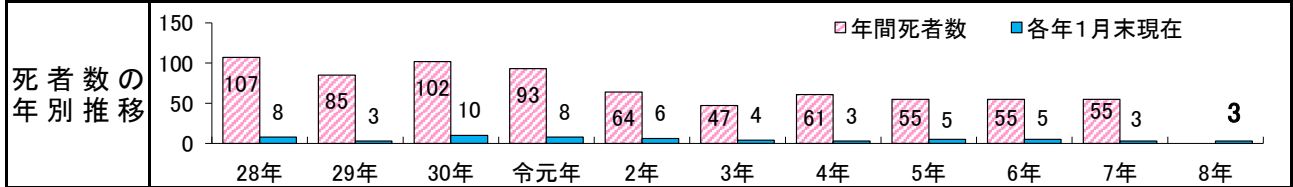


マンガ 県選出優秀作品



令和8年1月末現在の交通事故発生概況等について

交通事故発生状況(速報値)	●県内(1月中)			●全国死者数(累計)		
		県内	対前年比 増減数 増減率		全国	対前年比 増減数 増減率
	発生件数	228	+15 +7.0%	死者数	196	-38 -16.2%
	死者数	3	±0 ±0.0%	高齢者	113	-19 -14.4%
	高齢者	3	+1 +50.0%	構成率	57.7%	+1.3p
	構成率	100.0%	+33.3p			
	負傷者数	254	+17 +7.2%			
	重傷者	31	-12 -27.9%			
	構成率	12.2%	-5.9p			



○ 令和8年1月中の死亡事故発生状況

月日	曜日	時間	発生地	路線	事故概要
1月15日	木	20:25	小千谷市	関越道	77歳男性歩行者と53歳男性運転の中型貨物車が衝突。
1月30日	金	7:59	上越市	市道	67歳男性運転の大型特殊車(除雪車)が、手押しの除雪機で作業中の74歳男性に衝突。
1月30日	金	18:24	新潟市中央区	主要地方道	54歳女性運転の普通乗用車が、道路を横断中の79歳男性歩行者に衝突。

※死者はゴシック体太字、全て高齢者

○ 交通死亡事故STOP5日間作戦の実施(1/31~2/4)

県内において、1月30日(金)に2件の交通死亡事故と1件の重体事故が発生したことから、交通死亡事故等の更なる発生を抑止するため、1月31日(土)から2月4日(水)までの5日間、本年1回目の「交通死亡事故STOP5日間作戦」を実施し、交通指導取締りの強化やパトカーのレッド走行による街頭広報等の強化を図った。(前年は3回実施)

● 交通事故発生状況(1/31(土)~2/4(水))

区分\年	令和8年	対前年比	
		増減数	増減率
発生件数	31	+8	+34.8%
死者数	0	-2	-100.0%
負傷者数	33	+7	+26.9%
重傷者	7	+5	+250.0%

・ 前年より、発生件数、負傷者数は増加したが、死亡事故の発生はなかった。

● 実施内容

- 交通事故実態に即した交通指導取締りの強化
交通事故多発路線等において、横断歩行者妨害や信号無視等、重大な交通事故に直結する交通違反を重点とした交通指導取締りの強化
- パトカーによる街頭広報等の実施
交通量の多い路線等におけるパトカーによる街頭広報等の活動強化
- 街頭監視の強化
歩行者や自転車利用者の安全確保を重点とした街頭監視活動の強化
- 広報啓発活動の強化
道路情報板や警察本部交通部公式 Xを活用した、交通事故防止を呼び掛ける広報啓発活動の強化

参 考

公安委員会説明資料
令和8年2月18日
警備部警備第二課 地域部地域課

令和7年10月から12月までの公安条例許可状況について

1 期間中の許可状況（10月～12月）

	件数		
	令和7年	令和6年	前年同期比
甲号(集会・デモ)	16 件	13 件	+3 件
乙号(街頭宣伝)	103 件	113 件	-10 件
総 数	119 件	126 件	-7 件

2 前年比（1月～12月累計）

	件数		
	令和7年	令和6年	前年比
甲 号	129 件	129 件	±0 件
乙 号	377 件	2307 件	-1930 件
総 数	506 件	2436 件	-1930 件

※ 令和6年9月から「祭礼パレード」等を公安条例申請（乙号）の対象外としたことから、件数が大幅に減少しているもの

3 不許可処分状況

なし

4 違反状況・措置

なし

令和7年中の小型無人機等の飛行に関する通報について

重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律に基づく新潟県公安委員会への通報件数

1 令和7年中の通報件数

	件数			
	令和7年	令和6年	令和5年	前年同期比
自衛隊基地周辺	47 件	21 件	20 件	+26 件
原発周辺	17 件	10 件	23 件	+7 件
その他	0 件	0 件	1 件	0 件
計	64 件	31 件	44 件	+33 件

※オンライン通報
～ 8件

2 署別受理件数

	件数			
	令和7年	令和6年	令和5年	令和7年 比率
新潟東署	17 件	1 件	0 件	26.6%
新発田署	20 件	20 件	23 件	31.3%
柏崎署	17 件	10 件	20 件	26.6%
上越署	10 件	0 件	0 件	15.6%
佐渡署	0 件	0 件	0 件	0.0%
その他	0 件	0 件	1 件	0.0%

新潟県内の飛行禁止対象施設～7か所

【原子力事業所】～1か所

東京電力HD(株)柏崎刈羽原子力発電所(柏崎署管内)

【防衛関係施設】～6か所

航空自衛隊 新潟分屯基地(新潟東署管内)、海上自衛隊 新潟基地分遣隊(新潟東署管内)

防衛省情報本部 小舟戸通信所(新発田署管内)、陸上自衛隊 新発田駐屯地(新発田署管内)

航空自衛隊 佐渡分屯地(佐渡署管内)、陸上自衛隊 高田駐屯地(上越署管内)